

令和3年度 教育事業（地域力向上事業、生活・自立支援キャンプ） サマーキャンプ in 大洲

1 事業概要

宇和島市の児童養護施設「みどり寮」の寮生を対象に、国立大洲青少年交流の家を拠点に1泊2日のキャンプを企画した。カヌー体験や野外炊飯、クライミング等を行い、自立への支援と生活習慣の改善を図るとともに、寮生にとって楽しい夏の思い出となるよう、多様な体験活動を提供した。

2 事業の目的（ねらい）

児童養護施設に在籍している子供たちに国立大洲青少年交流の家での活動を中心とした体験活動を提供することで、自主性や達成感、自己肯定感の向上を図るとともに、「社会を生き抜く力」の育成を目指す。また、普段生活している場所とは異なる場所で仲間と一緒に過ごすことで、協調性や相互理解を深めることも目的とする。

3 企画のポイント

「基本的生活習慣の確立」や「自主性や達成感、自己肯定感の向上」、「人間関係形成力の向上」に焦点をあて、みどり寮職員の方と協議しながら、事業内容を企画した。また、しおりにめあてを明記することで、子供たちがめあてを意識しながら活動できるようにした。明記しためあては、進んで行動する（しおりをよく見て5分前行動を心がける）こと、友情を深める（様々な体験活動を通して、仲間と協力して取り組むことで友情をさらに深める）ことである。

- 4 主催 国立大洲青少年交流の家
- 5 期 日 令和3年8月4日（水）～5日（木）
- 6 場 所 国立大洲青少年交流の家・内子町からり・西予市大早津海水浴場
- 7 対 象 みどり寮の寮生及び職員
- 8 参加人数 寮生34名（幼児～高校3年生）・職員23名
- 9 講 師 国立大洲青少年交流の家職員

10 日程

【1日目】

- 10:00 みどり寮 発
- 11:00 開会式・オリエンテーション
- 13:30 カヌー体験（小学5年生以上）・川遊び（小学4年生以下）
- 16:30 野外炊飯（カレー）
- 19:30 キャンプファイヤー

【2日目】

- 9:00 クライミング（小学3年生以上）・カプラブロック（小学2年生以下）

令和3年度 国立大洲青少年交流の家 教育事業

サマーキャンプ in 大洲

1 **ねらい** 児童養護施設に在籍している子供たちに対して多様な体験活動の場を提供することで、自主性や達成感、自己肯定感の向上を図るとともに、「社会を生き抜く力」の育成を目指す。また、普段生活している場所とは異なる場所で仲間と一緒に過ごすことで、協調性や相互理解を深められるようにする。

2 **主催** 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立大洲青少年交流の家

3 **期 日** 令和3年8月4日（水）～8月5日（木）

4 **場 所** 国立大洲青少年交流の家・内子町からり・西予市大早津海水浴場

5 **講 師** 国立大洲青少年交流の家職員

6 **研修内容および日程**

4日(水)	5日(木)
10:00 みどり寮 発	6:30 起床
11:00 交流の家 着	7:00 朝食
開会式	7:30 掃除・片付け
12:00 昼食	8:40 退所点検
13:30 小5以上：カヌー体験	9:00 小3以上：スポーツクライミング
小4以下：川遊び（内子町からり）	小2以下：カプ
※常設	11:30 朝食
小5以上：ニュースポーツ	13:00 開会式・交流の家 発
小4以下：うちわ作り	14:00 海水浴（西予市大早津海水浴場）
16:30 野外炊飯（カレー）	16:30 海水浴場 発
19:30 キャンプファイヤー	17:30 みどり寮 着
20:30 入浴	※夜更
21:30 自由時間	13:30 小5以上：うちわ作り
22:00 就寝	小4以下：ニュースポーツ
	15:30 閉会式・交流の家 発
	16:30 みどり寮 着

7 **募集対象** みどり寮 寮生および施設職員

8 **参加費** 無料

9 **携 行 品** 野外活動（海の活動、野外炊飯等）に必要な服装や用具、着替え、保険証（コピー可）、その他各自に必要な物

10 **申込締切** 令和3年7月12日（月）

11 **申込方法** 次の内容を所定の用紙にご記入の上、お申し込みください。

【記入事項】

①名前（ふりがな） ②性別 ③年齢・学年 ④その他連絡事項

12 **申し込み・問い合わせ先**

〒795-0001 愛媛県大洲市北1-1066

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立大洲青少年交流の家

「サマーキャンプ in 大洲」係（担当：村中・高木）

TEL 0893-24-5176 FAX 0893-24-2909 URL <https://ozu.niye.go.jp/>

E-mail: ozukikaku@ozu.go.jp

（※ 本事業は「子どもゆめ基金」普及事業として実施するものです。）+



- 13:00 閉会式
14:00 海水浴
17:30 みどり寮 着

1.1 活動内容

1日目は、小学5年生以上はカヌー体験、小学4年生以下は川遊びを行った。その後、野外炊飯を行い、班で協力してカレーを作った。キャンプファイヤーでは、班で出し物を披露したり、クイズの問題に協力して答えたりするなどして、友情を深めることができた。

2日目は、小学3年生以上はクライミング、小学2年生以下はカプラブロックを行った。閉会式後、西予市大早津海水浴場へ移動し、海水浴をした。ライフジャケットを身に付け、安全に気を付けながら自由に泳いだり、浮かんだりしながら楽しい時間を過ごした。



1.2 参加者の声

参加者の事後アンケート結果を以下に示す。(寮生34名)

*満足：88.3% *やや満足：8.8% *やや不満：0.0% *不満：2.9%

- カレー作りで、みんなで協力すると楽しくなることを感じました。
- キャンプファイヤーの火がきれいでした。
- クライミングが楽しかったけど、最後の所がちょっと難しかったので、またそこを挑戦してみたいです。

1.3 事業の成果（参加者の様子を含む）

参加者の年齢の幅が広いので、小学5年生以上はカヌー体験、小学4年生以下は川遊びとした。バディで交代しながらカヌー体験を行ったが、そのたびにカヌー艇を上手く操作できるようになり、ラダーを出さずにカヌー艇を操作できる子供も現れた。川遊びでは、水のかげ合いをしたり、少し深い場所に行ったりしながら、楽しく安全に活動していた。また、全員で海水浴を行ったが、中には初めて体験する子供もいて、とても貴重な体験となった。

川や海での活動前には、ライフジャケットをきちんと身に付けさせ、「自分の命は自分で守る」ということを意識させることで、安全に気を付けながら活動することができた。

野外炊飯では、リーダーを中心に役割分担を行い、協力して取り組んでいた。片付けの際、羽釜や鍋を最後まで丁寧に洗っていた。

クライミングでは、8mの壁を登り終えたときの満足げな表情、8mから見下ろしたときに「こわい。」と言いながらもカメラマンに向かってポーズをとっている場面、必死に登っている仲間に声援を送っている場面など、子供たちの様々な表情やがんばっている姿を見ることができた。3回挑戦し、3回とも残り1mの所で失敗した子供もいたが、積極的に挑戦する姿勢は仲間により影響を与えていたと思われる。また、8mに到達する時間を仲間と競いながらクライミングを楽しんでいる子供たちもいた。いろいろなコースに果敢に挑戦したり、数十秒で成功したりする子供もいて、クライミングを通して仲間の意外な一面を共有し、相互理解を深める一助になったのではないかと思われる。

子供たちは、常に5分前行動を心がけ、集合時刻に遅れることなく全ての活動を予定通り実施することができた。しおりにめあてを明記し、めあてを意識しながら活動できるようにしたことが、子供たちの自主性を育むことにつながったと思われる。

1.4 事業の課題

熱中症対策として、活動の合間には必ず水分を補給するように声をかけていったが、それだけではなく、ゆっくりと体を休ませることができるよう時間を設定することも必要であると思われる。子供たちの体調面を考慮し、時間的にゆとりのある日程を考えていきたい。

(担当：主任企画指導専門職 村中 昭広)